

とよががおか

教育目標 ◎実行する子 ○思いやりのある子 ○健康な子
児童数195名 1年32名 2年31名 3年26名 4年35名 5年33名 6年38名

ともだちいっぱい
豊ヶ丘
共に生きる
豊かなかわり

よろこびつなぐ
豊ヶ丘
学ぶ喜び
集う喜びの発信

がんばる子どもの
豊ヶ丘
学習意欲
運動意欲
活動意欲

おはなし上手な
豊ヶ丘
言語活動
コミュニケーション

かがやくみんなの
豊ヶ丘
活力
命の輝き
自己実現

E-mail daihyo-toyogaoka-sho@city.tama.ed.jp

愛情と感謝の気持ちをもって よい巳年にしましょう！

校長 佐藤 真澄

令和7年（2025年）がスタートしました。皆様におかれましては、ご家族一緒によりよい年をお迎えになられたことと拝察いたします。

2、3年前は、新型コロナウイルスの感染予防に伴い、人との接触を避け、何もできない辛く厳しい時間を過ごしたのが、うそのようです。緊張が解けて、多くの人と新年を迎え、祝うことができるのを幸せに感じます。年明け恒例の「箱根駅伝」を見ても、沿道に多くの方が応援に駆けつけて、大学生ランナーを応援する様子を見て、日常を取り戻していることを実感しました。

今年は、へび（巳）年です。へびは、執念深い動物と言われがちです

が、恩を忘れず、返す動物とも言われます。また、脱皮することから、「復活と再生」を意味して、新しいことに挑戦する年とも言われます。みなさんは、新年にどのような抱負をもったでしょうか？

私は、年末年始を福島の実家で過ごしました。親戚が集まり、鯉の甘露煮（こいのかんろに）、いかにんじんなどの郷土の料理を囲んで、2024年の思い出を振り返りました。家族の成長を実感し、今後の展望に期待を膨らませました。その中の話題に「報徳訓（ほうとくくん）」が挙がりました。

右の報徳訓には主に次のようなことが書かれています。

自分がこうしていられるのは、家族や祖先の努力と愛情があったからです。また、私たちは、自然の恵みから、衣食住を授かり、衣と食は、昨年一生懸命働いたおかげです。来年には、今年の努力が必要です。

いろいろなものの恩に報いる努力（報徳）をいつまでも忘れないことが大切です。



父母の根元は天地令名に在り	身体の根元は父母の生育に在り
子孫の相続は夫婦の丹精に在り	父母の富貴は祖先の勤功に在り
我身の富貴は父母の積善に在り	子孫の富貴は自己の勤勞に在り
身命長養衣食住の三つに在り	衣食住三つは田畑山林に在り
田畑山林は人民の勤功に在り	今年の衣食は今年の産業に在り
来年の衣食は今年の ^{かんなん} 艱難に在り	年々歳々報徳を忘るべからず

報徳訓（読み下し文）

皆様にとりまして、希望に満ちたよい年になりますよう心から祈念いたします。

1月の主な行事予定



日	曜	集会	児童関係	地域 未来塾	給食	時数					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水										
2	木										
3	金										
4	土										
5	日										
6	月		学校完全閉庁日								
7	火		冬季休業日終								
8	水	放送朝会	学校再開 安全指導日 いじめ防止の日 蔵書点検始			4	4	4	4	4	4
9	木	朝学習	計測・保健指導(6) SC 校外学習(5)			4	4	4	4	4	4
10	金	朝読書	給食始 計測・保健指導(5)		○	4	5	5	6	6	6
11	土		青少協第38回どんど焼き								
12	日										
13	月		成人の日								
14	火	読み聞かせ	計測・保健指導(4) 蔵書点検終	4	○	5	5	6	6	6	6
15	水	朝学習	4時間授業 計測・保健指導(3) 図書貸出始 ひばり教室指導始		○	4	4	4	4	4	4
16	木	児童の言葉	委員会活動 L休(縦割り班遊び) 避難訓練(不審者対応訓練) SC 計測・保健指導(2)	5	○	5	5	5	5	6	6
17	金	朝読書	計測・保健指導(1)	2・6	○	5	5	5	6	6	6
18	土										
19	日										
20	月	朝学習	水泳指導始 校内書き初め展始	1・3	○	4	5	5	6	6	6
21	火	朝学習	社会科見学(3)	4	○	5	5	6	6	6	6
22	水	朝学習	放課後子ども教室(14:30~15:30)		○	5	5	5	5	5	5
23	木	ミニスポ	クラブ活動(3年クラブ見学) SC L休(トヨリンピック)	5	○	5	5	6	6	6	6
24	金	朝読書	4時間授業		○	4	4	4	4	4	4
25	土										
26	日										
27	月	朝学習	水泳指導②	1・3	○	4	5	5	6	6	6
28	火	放送朝会	社会科見学(5)	4	○ 5年以外	5	5	6	6	6	6
29	水	集団登校	連合図工展(4) 放課後子ども教室(14:30~15:30)		○	5	5	5	5	5	5
30	木	児童集会 健康委員会発表	給食試食会(5) SC	5	○	5	5	6	6	6	6
31	金	朝読書		2・6	○	5	5	5	6	6	6

※校内書き初め展を、1月20日(月)から2月7日(金)まで行います。ご都合がつく方は、各廊下に掲示されている子供たちの作品を見に来てください。

L休…ロング昼休み **SC**…スクールカウンセラー勤務日 **SST**…ソーシャルスキルトレーニング

水泳指導について

水泳指導担当

昨年度と同様、水泳指導は NAS 永山と協力して取り組んでいきます。全4回で計画をしており、各回月曜日に実施し、中学年は1・2時間目、低学年は2・3時間目、高学年は5・6時間目です。第3回目には着衣泳（5・6年のみ）、最終日には水泳検定を行います。保護者の皆様には、早期から水泳道具の準備などにご協力いただきありがとうございます。

安全管理や健康状態の把握に関しては教員全員が一人一人を観察する体制を周知しております。児童たちが安心・安全に活動できるよう努めてまいります。

昨年度の活動内容の様子

学校からバスに乗り込み、NAS 永山まで向かいます。準備・バス移動・着替え・授業といった忙しいスケジュールとなりますが、毎年児童たちは一生懸命取り組んでいます。

昨年度の泳力を基に、泳力の近い児童10名程度で班を編成します。それぞれの班にコーチが付き、泳力に合った指導を行います。教員はプールサイドで児童の様子を見取り、安全管理や指導の補助に入ります。

1・2年生



・水に慣れる・水中の感覚をつかむ
・水中で歩く・水に潜ってボビングをする
班によっては、泳ぐ練習にも取り組みます。

3・4年生



・バタ足・け伸び・水中に深く潜る
・水面に浮く
班によっては、自由形で何メートル泳げるかを試す活動を行います。

5・6年生



・バタ足・クロール・平泳ぎ・背浮き・浮き沈み
班によっては、ターンを入れながら50メートルを泳ぎます。

着衣泳（5・6年のみ）

服を着た状態で水に落ちたら、どうなるのかを体験します。
服を着た状態の自分の泳力を知ったり、ラッコ浮きなどの救助を待つ方法を学んだりします。

5年生の学習の様子

5年担任

<麦づくり、多摩そば作り>

4年生の秋から育ててきた麦ですが、学校サポーターの皆さんや地域の方々のご協力のおかげで、夏に収穫を迎えました。麦づくりの集大成として、「多摩そば作り」を10月30日に行いました。地域で受け継がれてきた伝統の「多摩そば」の作り方を一つ一つ教えていただきながら、体験をしました。生地を捏ね、踏み、伸ばしていく作業は、思っていた以上に力仕事だったようで、みんな必死になって取り組んでいました。自分たちで心を込めて作った「多摩そば」の味は、最高でした。



<多摩市音楽発表会>

11月22日（金）に多摩市の音楽発表会に参加しました。毎年、多摩市内の5年生が、パルテノン多摩につどい、音楽を発表し合っている大きな行事です。音楽室や体育館とは違った雰囲気の大ホールの舞台上、たくさんの市内の児童や保護者に合唱や合奏を披露してきました。合唱は、「青空に深呼吸」、合奏は「ルパン三世のテーマ」を演奏しました。

夏の暑さが厳しい9月初旬、音楽発表会に向けての練習が始まりました。初めは、楽譜も読めず、リズムも分からず、手が止まってしまう子がほとんどでした。やりたい楽器のオーディションを行い、休み時間も自主的にたくさん練習してきました。音楽専科の手本動画を何度も見直したり、お互いに教え合ったり、諦めずに挑戦し続ける姿が音楽室にありました。

運動会が終わった11月には、自分の歌のパートや楽器の練習にとっても前向きに取り組んでいました。練習を始めてすぐは、なかなかうまくいかずに悩みながら練習していました。自分だけだと演奏できても、みんなで合わせると、リズムがずれてしまい、苦労している子もいました。

当日は、緊張しながらも、5年生の思いがこもった素敵な演奏を披露しました。子供たちが大きな舞台を楽しんでいるのを感じました。午後の部のトップバッターというプレッシャーの中、全力で歌い、リズムに乗って演奏する姿が輝いていました。まさに、これまでのたくさんの練習の成果です。

1つの行事の裏には、様々なドラマがあります。一人一人の努力や葛藤はもちろん、ケンカやトラブルもあります。時には、投げ出してしまいそうになりながらも、前向きに頑張っていた5年生です。その一つ一つを乗り越えた上で合奏や合唱が出来上がっていきました。みんなで共に演奏する楽しさや達成感をそれぞれが感じ、体験し、大きく成長することができました。試行錯誤を積み重ねたからこそ、味わえる達成感や満足感がありました。音楽発表会当日までのサポート、本当にありがとうございました。

